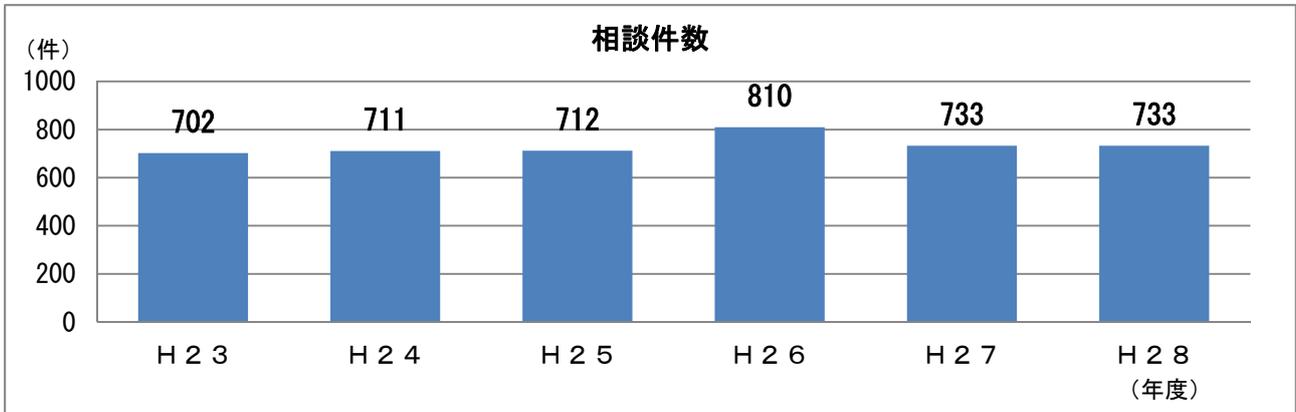


平成28年度 鳥取市消費生活センター相談概要

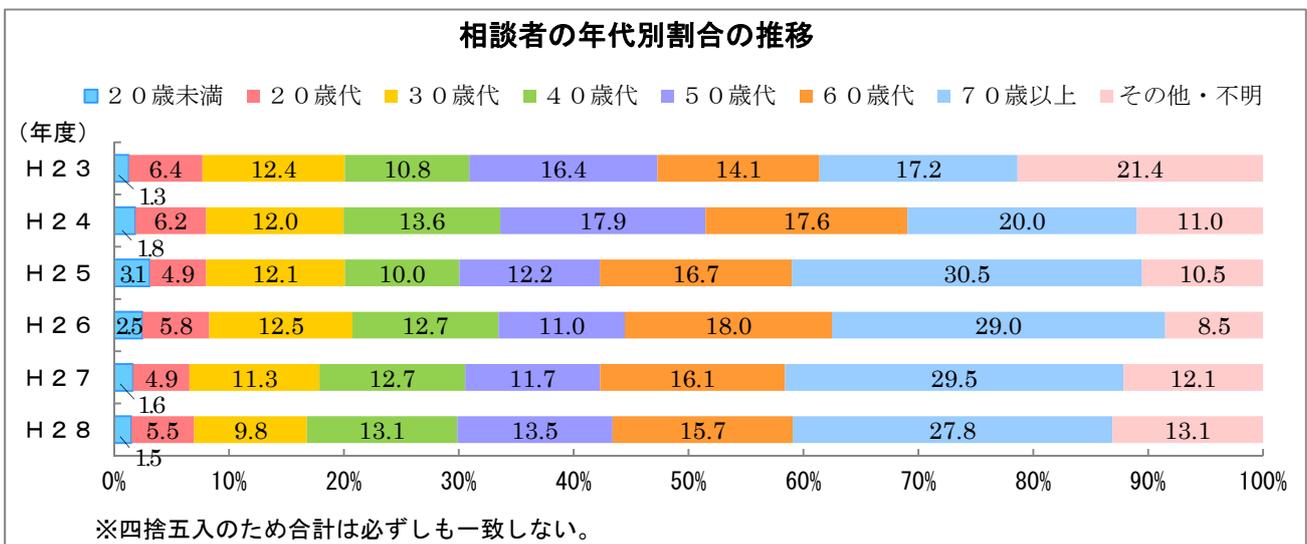
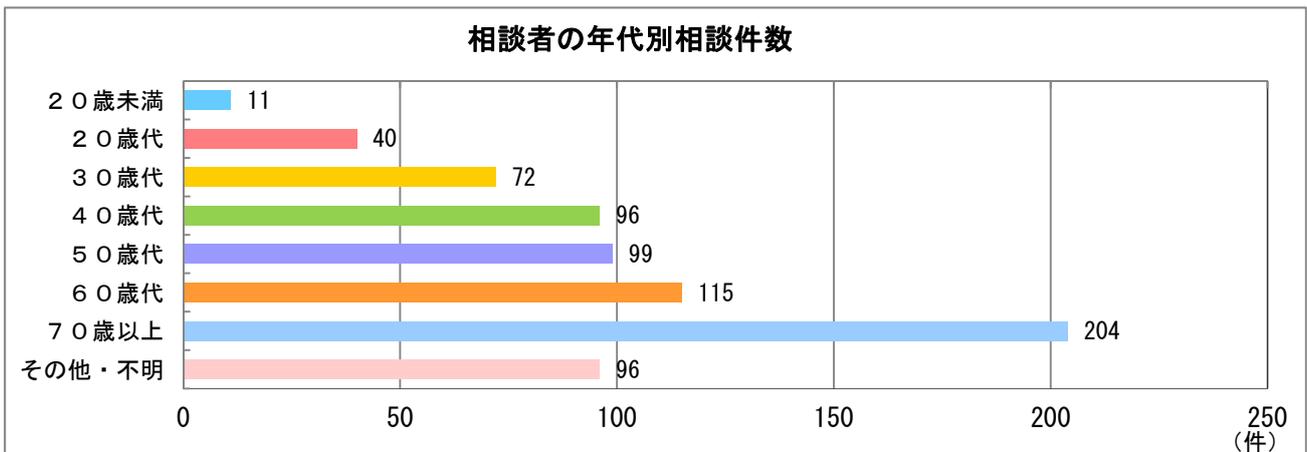
●相談件数

平成28年度に鳥取市消費生活センターが受け付けた相談件数は733件で、前年度と同数でした。



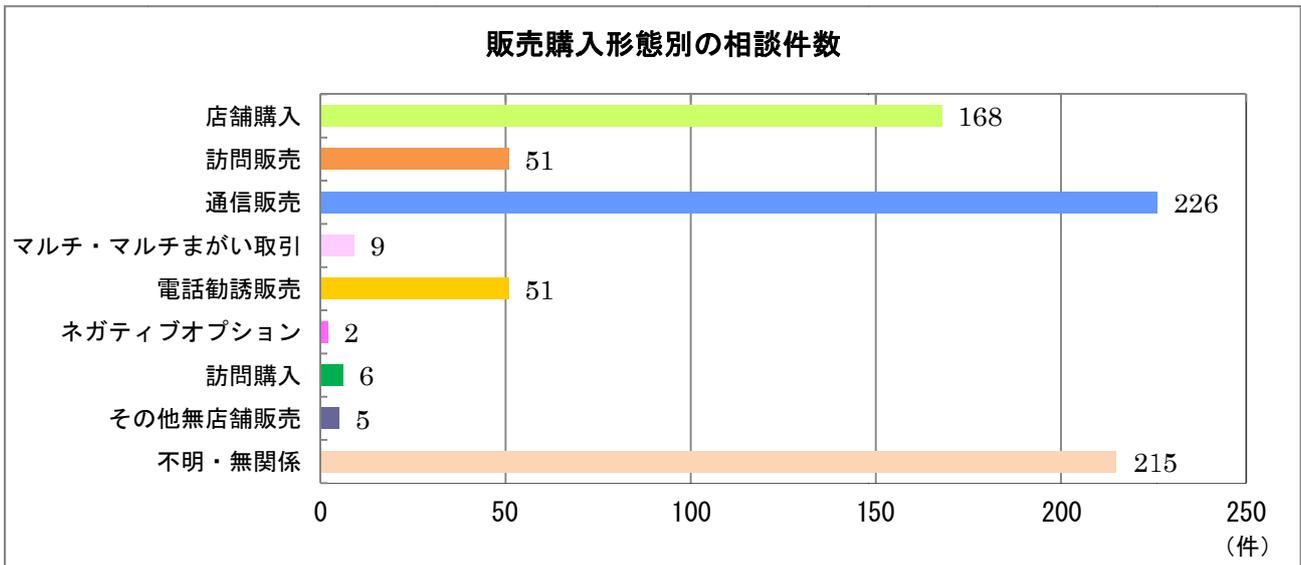
●相談者の年代別割合

高齢者の相談が依然として多い状況です。

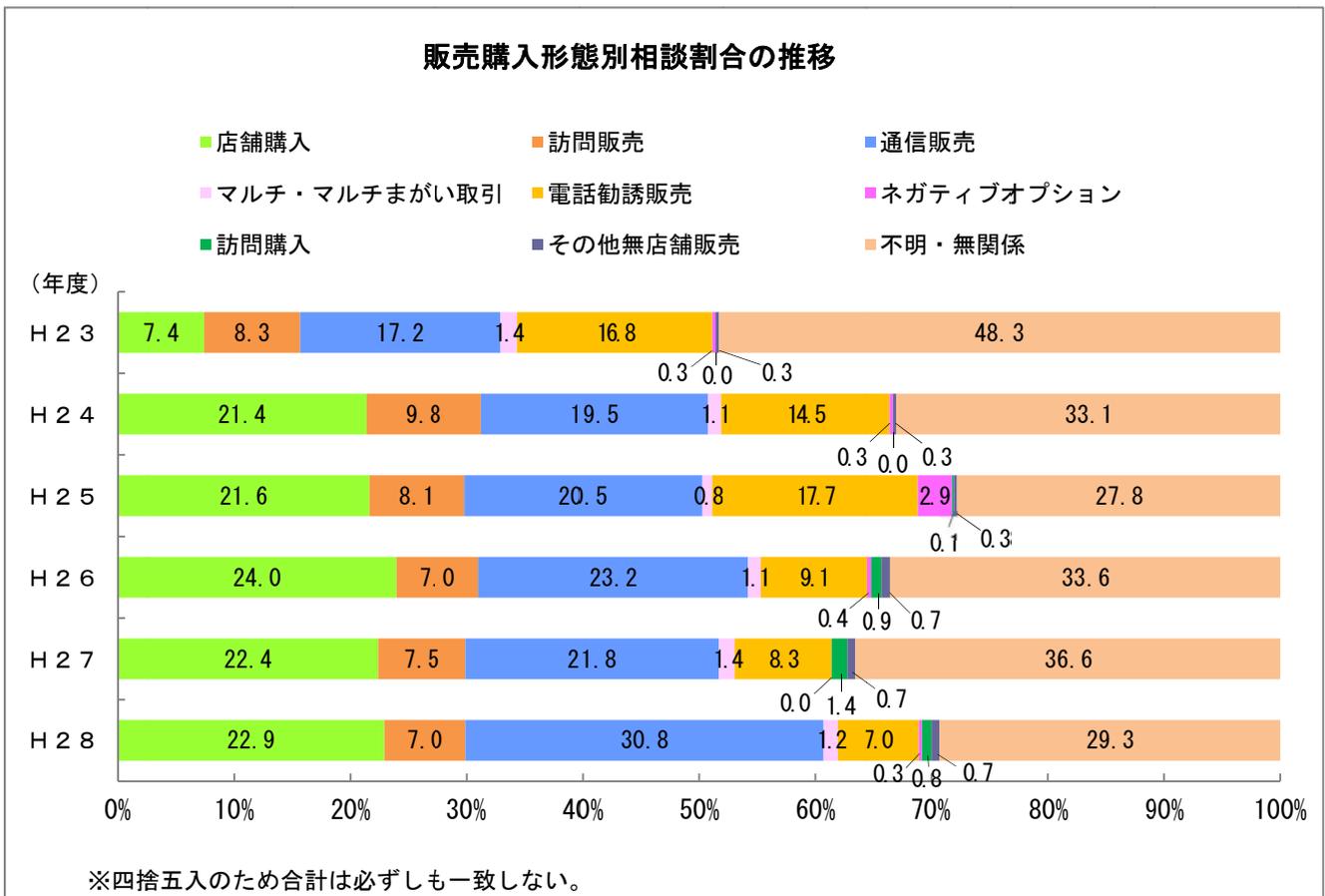


●販売購入形態別の相談件数

通信販売のうちインターネット通販が82%、不明・無関係のうち還付金詐欺の相談が34%を占めています。



通信販売の割合が年々増加し、平成28年度では全体の31%と店舗購入を上回る状況となっています。



●商品・役務別相談の上位5位

順位	商品・役務	件数	主な相談内容
1	放送・コンテンツ等	157	有料動画等の架空請求、アダルト情報サイト
2	他の保健・福祉	84	還付金詐欺
3	融資サービス	47	消費者金融、多重債務
4	相談その他	38	家族構成を聞かれる等の不審電話
5	商品一般	34	商品・役務等の架空請求

・相談件数が最も多かったのは「放送・コンテンツ等」で、前年度から58%増加しています。「放送・コンテンツ等」の中でもデジタルコンテンツについての相談が94%を占め、その中でも「有料動画サイトの未納料金がある」と身に覚えのないメールが届いたという架空請求の相談が約半数を占めています。

・2番目に多かった「他の保健・福祉」の内容は、「市の職員を名乗る人から保険料の還付金がある」と電話がかかってきたという還付金詐欺が86%を占めています。